

第172回水道 GLP 認定委員会 (5月17日)

水道 GLP 認定について審議した結果、倉敷市水道局(JWWA-GLP057)、一般財団法人中部公衆医学研究所(JWWA-GLP100)、岡山県広域水道企業団(JWWA-GLP102)及び一般財団法人茨城県薬剤師会検査センター(JWWA-GLP103)の認定更新を決定した。

また、堺市上下水道局(JWWA-GLP032)及び群馬県企業局(JWWA-GLP076)の認定維持、並びに川崎市上下水道局(JWWA-GLP011)、株式会社太平環境科学センター(JWWA-GLP138)の認定延長を決定した。

第108回検査事業委員会(5月19日)

はじめに、審議事項(1)「正副委員長の互選 について」が上程され、委員長に藤村東京都 水道局建設部長、副委員長に江口大阪市水道 局浄水統括担当部長がそれぞれ選任された。

続いて、報告事項(1)「神東塗料㈱の不適切 行為の概要等」、(2)「本協会における今後の 対応」について、事務局より説明があった。

続いて、「その他」について、事務局より



「神東塗料㈱のJWWA K139に関わる塗料を用いた日本水道協会検査品の暫定期間延長」の説明を行った。

第46回認証制度運営委員会(5月20日)

はじめに、審議事項(1)「副委員長の互選」 が上程され、副委員長には岡山市水道局栗原 委員を選任した。

続いて、審議事項(2)「神東塗料㈱による不適切行為事案の再発防止対策について」が上程され、質疑応答ののち事務局案のとおり了承された。



次に報告事項(1)「その他」として、神東塗料㈱による水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗料(JWWA G 112)等の新たな不適切行為の内容と本協会の対応について、事務局より報告した。

第1005回会誌編集委員会(5月25日)

本誌6月・7月の編集方針、投稿原稿の査 読等について審議を行った。



水道基礎講座(東京会場第1回:5月25日~27日、東京会場第2回:6月1日~3日)

水道業務に従事する新規採用職員(事務系・技術系)の方々141名(東京会場第1回69名、 東京会場第2回72名)の参加を得て、「水道概論」、「水道経営」、「水道システム概論」について研修を実施した。

令和4年度第1回理事会(6月7日)

吉田理事長が議長となり、報告事項として 「公益社団法人日本水道協会の会務」につい て説明した。

続いて議案の審議に入り、第1号議案「公益社団法人日本水道協会役員候補者」、第2号議案「令和3年度公益社団法人日本水道協会会計決算」、第3号議案「会員の入会」の計3題が上程され、審議の結果、それぞれ原案のとおり決定した。



令和4年度第1回運営会議(6月7日)

吉田理事長が議長となり、報告事項1「神東塗料(株)の不適切行為に係る本協会の対応等」、報告事項2「東日本大震災被災地への復興支援」、報告事項3「日水協ビジョン(案)の改訂」、報告事項4「令和4年度水道イノベーション賞」、報告事項5「令和4年度日本水道協会前期研修会」、報告事項6「水道のあらまし第7版の発刊」、報告事項7「水道施設耐震工法指針・解説2022年版の発刊」、



報告事項8「中小規模水道施設機械・電気設備設計要領〔改訂版〕の発刊」、報告事項9「水道施設設計指針改訂特別調査委員会の設置」、報告事項10「第64回水道週間」について、それぞれ事務局から報告があった。

続いて議案「令和5年度水道関係予算の要望」が事務局より上程され、審議の結果、原案のとおり決定した。

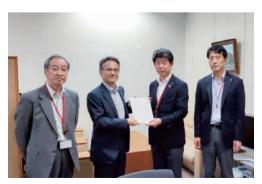
会議終了後、議案の議決に基づき、出席委員全員により関係国会議員及び厚生労働省、総 務省に対し陳情を行った。



長坂康正衆議院議員(自由民主党厚生関係 団体委員長)への陳情



名倉良雄厚生労働省医薬・生活衛生局 水道課長への陳情



渡邊輝総務省自治財政局官房審議官への陳情

第162回水道事業管理者協議会(6月8日)

はじめに、日本水道協会工務部規格課金子 課長より「水道施設管理業務評価マニュアル の改訂について」をテーマに講演を行った。

次に、メンバー都市から提案された情報交換事項「①金入設計書の情報公開について」、「②事業報告書様式の改正に係る対応について」の2題について、それぞれ情報交換を行った。



第192回水道統計編纂専門委員会(6月9日)

はじめに、議題1「正副委員長の互選について」上程し、委員長に愛知県企業庁水道部 水道計画課担当課長の菅沼氏、副委員長に横 浜市水道局経営部経理課会計係長の市野氏が それぞれ選任された。

続いて、議題2「水道統計の経年分析(令和2年度)について」、議題3「令和3年度 水道統計調査について」、それぞれ事務局より作成内容等の説明を行い、審議の結果、了承された。



第762回抄録委員会(6月10日)

本誌9月号、10月号に掲載する外国文献の抄録内容等について審議を行った。